



銚子ジオパーク市民の会 ニュース

屏風ヶ浦(銚子市)



第104号

2020年1月23日
発行責任者 工藤 藤身
編集責任者 隆雄
TEL 0479 24 2225
<http://choshi-geopark.com/>

2020年の銚子ジオパークにとって
今年は再認定審査の年であります
工藤 忠勇

新年あけまして、おめで

た。います。ナルク銚子と一

緒に行っている海岸清掃

パークの2度目の再認

定審査があります。前回

と同様に「銚子ジオ

地層づくり)、伊豆大島

の大切な断面という、厚さが24m、全長640m

ーへん 頬染めて」

(カルデラ、地層のでき方) そして銚子チームは(化石のレプリカづくり)の

でどうぞ)ございます。

銚子ジオパークも8年

目の新しい年がスタート

しました。

昨年は銚子ジオパークと市民の会が新しいことにチャレンジした年でした。まず、夏の第四紀学会との共催による銚子における第四紀学会の開催です。市民の会の皆さん

の協力により成功のうちに終了いたしました。ジオツアーだけでなく、銚子電鉄車両を利用しての懇親会など、市民の会の皆様の活動は第四紀学会の皆様に感謝されました。次に、灯台ワールドサ

ミットにおけるジオガイドです。それから君ヶ浜国有林が、通称「銚子ジオパークの森」になりました。これからは君ヶ浜国有林との関係が深くなると思

います。ナルク銚子と一緒に、「銚子ジオパークの森」の清掃を行った。昨年は銚子ジオパークの会員様の協力を願いいたしました。JRバス事務局中心で毎年行っていました。更に文化財班に協力しての余山貝塚の案内他、

近頃では教室での防災授業を取り入れる学校も多くなり、市民の会の協力も広範囲に及んでいます。これからも学校支援の内容は変化していくと思いますので、市民の会の皆様の柔軟な対応をお願いいたします。他に犬吠埼テラスでのガイド等、ここに道路工事でたまたま出現した地層大切断面(地層

JGN 開催大会 in 伊豆大島 分科会4・地層大切断面の見学

大会一日目。午前のパ

ーチャルジオツアーの大

松家 英彦

役を終えてホツとした上、

絶好のお天気にも恵まれた分科会(見学)だった。

これからも学校支援の内容は変化していくと思いますので、市民の会の皆様の柔軟な対応をお願いいたします。

ガイドは伊豆大島ジオ

の白井さん。解説は火山岩石学専門の産総研の川染まつたバームクーヘン

の会員様の協力を願いいたしました。

JRバス事務局中心で毎年行っていました。

今年はこれまでの市民の活動を一層充実させ、全員一丸となつて頑張つていきましょう。



JGN 開催大会 in 伊豆大島 教育分科会

房州 文子

「噴火させちやう?触って石発掘しちやう?触って石発掘しちやう?触って石発掘しちやう?」と試して作つちやお」ということで、6地域の体验型ワークショップや実験コーナーを共有し、よ

く、また夏休みの自由研修ツアーや地層のダブル不整合があり、まさにエキセントリックな感あり。この地層断面の景観保持のため年2回クレーンを使った除草が行われている。

大会一日目。午前のパ

ーチャルジオツアーの大

地層の反対側には利島、

役を終えてホツとした上、

絶好のお天気にも恵まれた分科会(見学)だった。

うしてあつと言つ間の1

時間半の露頭見学を終え、

実演時間は10分。箱根

の白井さん。解説は火山岩石学専門の産総研の川染まつたバームクーヘン

筑波山地域(筑波山見た

筑波山地域(筑波山見た

那須

の白井さん。解説は火山岩石学専門の産総研の川染まつたバームクーヘン

筑波山地域(筑波山見た

筑波山地域(筑波山見た

那須

の白井さん。解説は火山岩石学専門の産総研の川染まつたバームクーヘン

筑波山地域(筑波山見た

筑波山地域(筑波山見た

那須

